

令和3年定例会
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会
提出資料

○ 議案補充説明

I 令和3年度12月補正予算（その1）について・・・・・・・・・・1

- ・議案第138号「令和3年度三重県水道事業会計補正予算（第1号）」
- ・議案第139号「令和3年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第1号）」
- ・議案第140号「令和3年度三重県電気事業会計補正予算（第1号）」

○ 所管事項

I 令和4年度当初予算要求状況について・・・・・・・・・・6

令和3年12月20日

企業庁

○議案補充説明

I 令和3年度12月補正予算（その1）について

1 水道事業会計【議案第138号】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	10,167,750	10,885	10,178,635	受託工事収益	10,950
					他会計補助金	△65
	支出	9,936,551	△45,484	9,891,067	原水及び浄水費	△13,188
					配水費	△3,853
					業務費	19,748
					総係費	△24,312
					資産減耗費	△35,225
					受託工事費	11,333
雑支出	13					
収益的収支差	231,199	56,369	287,568			
純損益（税抜き）	4,298	44,711	49,009			
資本的 収支	収入	2,223,079	△93,806	2,129,273	他会計補助金	41,601
					他会計出資金	△14,300
					工事負担金	△121,107
	支出	6,513,469	△417,804	6,095,665	北勢水道改良費	△224,010
					中勢水道改良費	△52,560
					南勢水道改良費	△68,733
					業務設備及び改良費	△17,518
国庫補助金等返還金	△54,983					
資本的収支差	△4,290,390	323,998	△3,966,392			

○債務負担行為

追加（新規）

(単位：千円)

事 項	期 間	限度額
送水管布設替工事に係る契約	R3～R4	170,000
ゲート設備改良工事に係る契約	R3～R4	80,000
電気設備改良工事に係る契約	R3～R4	214,500
電気設備改良設計業務委託に係る契約	R3～R4	59,400
清掃業務委託に係る契約	R3～R6	14,523
行政事務用機器等賃借に係る契約	R3～R8	5,739
財務会計システムに係る契約	R3～R4	1,690

【収益的収支】

(収入) 10,885千円

収入についての補正は10,885千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

○受託工事収益 10,950千円
送水管路測量設計業務委託（多気町相可^{こうざか}～神坂）の増

(支出) △45,484千円

支出についての補正は45,484千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○原水及び浄水費 △13,188千円
委託料などの減

○総係費 △24,312千円
職員人件費などの減

○資産減耗費 △35,225千円
送水管布設替工事などの計画変更等による減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、49,009千円の純利益になる見込みです。

【資本的収支】

(収入) △93,806千円

収入についての補正は93,806千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

○他会計補助金 41,601千円
補助交付額の増

○他会計出資金 △14,300千円
出資対象事業費の減

○工事負担金 △121,107千円
木曾岬^{しんわ}新輪分水電気計装設備設置工事等に係る木曾岬町からの工事負担金の減

(支出) △417,804千円

支出についての補正は417,804千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

○北勢水道改良費 △224,010千円
木曾岬^{しんわ}新輪分水電気計装設備設置工事などの契約額の確定等による減

○中勢水道改良費 △52,560千円
中勢水道事務所管内遠方監視制御設備取替工事などの契約額の確定等による減

○南勢水道改良費 △68,733千円
多気浄水場 ITV 設備改良工事などの契約額の確定等による減

2 工業用水道事業会計【議案第139号】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	6,303,488	2,979	6,306,467	給水収益	3,579
					他会計補助金	△600
	支出	6,042,260	△41,650	6,000,610	原水及び浄水費	△6,373
					配水費	391
					業務費	15,229
					総係費	5,303
					資産減耗費	△31,583
支払利息及び企業債取扱諸費	△24,617					
収益的収支差	261,228	44,629	305,857			
純損益(税抜き)	3,076	39,658	42,734			
資本的 収支	収入	2,628,350	△448,651	2,179,699	企業債	△205,000
					国庫補助金	△190,913
					工事負担金	△52,738
	支出	6,006,304	△332,984	5,673,320	北伊勢工業用水道改良費	△251,641
					中伊勢工業用水道改良費	△61,210
				業務設備及び改良費	△20,133	
資本的収支差	△3,377,954	△115,667	△3,493,621			

○債務負担行為

追加(新規)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
配水管布設工事等に係る契約	R3～R5	1,322,493
配水管路不発弾探査業務委託に係る契約	R4	33,000
導水管撤去工事に係る契約	R3～R4	77,000
取水ポンプ分解点検工事に係る契約	R3～R4	38,500
清掃業務委託に係る契約	R3～R6	807
行政事務用機器等賃借に係る契約	R3～R8	8,269
財務会計システムに係る契約	R3～R4	1,126

【収益的収支】

(収入) 2,979千円

収入についての補正は2,979千円の増額となり、内容は以下のとおりです。

- 給水収益 3,579千円
中伊勢工業用水道事業などの使用水量の増
- 他会計補助金 △600千円
児童手当支給見込み額の減

(支出) △41,650千円

支出についての補正は41,650千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 原水及び浄水費 △6,373千円
負担金などの減
- 資産減耗費 △31,583千円
川越ポンプ所導水管撤去工事などの計画変更等による減
- 支払利息及び企業債取扱諸費 △24,617千円
令和2年度の企業債借入額及び利率の確定に伴う支払利息の減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、42,734千円の純利益になる見込みです。

【資本的収支】

(収入) △448,651千円

収入についての補正は448,651千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

- 企業債 △205,000千円
起債対象事業費の減
- 国庫補助金 △190,913千円
補助対象事業費の減
- 工事負担金 △52,738千円
相川水管橋仮設配管工事に係る県土整備部からの工事負担金の減

(支出) △332,984千円

支出についての補正は332,984千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 北伊勢工業用水道改良費 △251,641千円
内径1800 耗制水弁取替工事などの計画変更等による減
- 中伊勢工業用水道改良費 △61,210千円
相川水管橋仮設配管工事などの計画変更等による減

3 電気事業会計【議案第140号】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的 収支	収入	1,196	290	1,486	他会計補助金	290
	支出	1,430,679	△10,732	1,419,947	一般管理費	△10,732
	収益的収支差	△1,429,483	11,022	△1,418,461		
	純損益(税抜き)	△1,351,800	10,961	△1,340,839		

【収益的収支】

(収入) 290千円

収入についての補正は290千円の増額となり、内容は以下のとおりです。

- 他会計補助金 290千円
 児童手当支給見込み額の増

(支出) △10,732千円

支出についての補正は10,732千円の減額となり、内容は以下のとおりです。

- 一般管理費 △10,732千円
 職員人件費などの減

(純損益)

純損益については、収益的収入及び支出の補正により、1,340,839千円の純損失になる見込みです。

I 令和4年度当初予算要求状況について

1 会計別の予算要求状況

①水道事業会計 (単位：千円)

R3当初	R4当初(要求額)	増減
16,450,020	16,089,239	▲360,781

②工業用水道事業会計 (単位：千円)

R3当初	R4当初(要求額)	増減
12,048,564	12,419,312	+370,748

③電気事業会計 (単位：千円)

R3当初	R4当初(要求額)	増減
1,430,679	1,322,303	▲108,376

2 会計別の主な事業

①水道施設改良事業

予算額：(R3)4,549,559千円 → (R4)4,658,677千円

事業概要：水道用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、北中勢および南勢志摩水道用水供給事業の施設の更新や改良等を計画的に行います。

②工業用水道施設改良事業

予算額：(R3)4,731,973千円 → (R4)5,106,676千円

事業概要：工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、北伊勢、中伊勢および松阪工業用水道事業の施設の更新や改良等を計画的に行います。

③電気事業

予算額：(R3)845,957千円 → (R4)1,157,271千円

事業概要：RDF焼却・発電事業の円滑な終了に向けて、施設撤去工事等の取組を進めます。